

## 今夏の電力需給バランスの報告について

平成24年4月23日  
北陸電力株式会社

当社は、本日(4月23日)、経済産業省からの報告徴収に基づき、今夏において仮に原子力発電所が再稼働しなかった場合の電力需給バランスについて同省に報告しましたのでお知らせします。

当社は、4月20日、経済産業省より、今夏において原子力が再稼働していない場合の電力の供給力及び需要の見通しについて報告するよう指示を受けました。  
(平成24年4月20日お知らせ済み)

当社は、昨夏・今冬にご協力いただいた省エネ・節電による影響などを踏まえ、今後の節電の継続性を精査した上で今夏の需要見通しを策定しました。また、現在、電力の安定供給確保に向けて需給両面から対策を講じているところです。

今回の指示を受け、当社は、現時点において見通すことができるこれらの取り組みを踏まえ、今夏の電力需給バランスを作成し、本日、同省に報告しました。

この結果、仮に原子力が再稼働しなかった場合、気温影響や大型電源のトラブルなど不確定要素を考慮すると厳しい需給状況となります。

なお、今夏の電力需給については、需給検証委員会において検証されることとなっているため、当社としても適切に対応してまいります。

以上

添付資料：今夏の電力需給バランス

経済産業省からの報告徴収

「今夏の電力の供給力及び需要の見通しについて(報告徴収)」(平成24・04・09資第1号)

## 今夏の電力需給バランス

2012年が平温の場合 [発電端、単位：万kW，%]

	7月	8月
供給力	575	578
最大電力 ( )	537	538
供給予備力	38	40
供給予備率	7.0	7.5

節電影響による需要減少( 21万kW)を織込み

2012年が猛暑の場合 [発電端、単位：万kW，%]

	7月	8月
供給力	575	578
最大電力 ( )	557	558
供給予備力	18	20
供給予備率	3.2	3.6

節電影響による需要減( 21万kW) + 猛暑による需要増(+ 20万kW)を織込み

最大電力を2010年実績とした場合 [発電端、単位：万kW，%]

	7月	8月
供給力	575	578
最大電力	547	573
供給予備力	28	5
供給予備率	5.1	0.9

(注)上記の最大電力はいずれも一日最大で想定している